

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて
～ESG債を4銘柄購入～



株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、ESG債を4銘柄購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、グリーンボンドなどのESG債への投資を積極的に推進しております。

今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、環境保全活動をはじめ、社会貢献活動に積極的に取り組む企業やお客さまを支援してまいります。

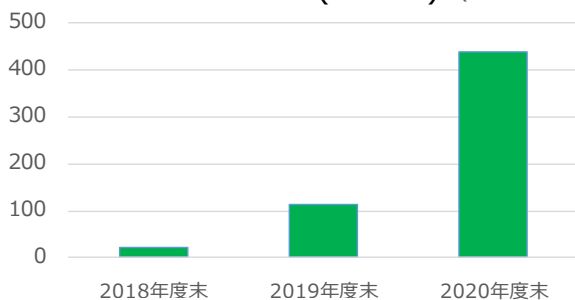
記

○ 購入したESG債（※）の概要

発行体	大和ハウスリート投資法人	日本ロジスティクスファンド投資法人	NTT都市開発リート投資法人	東日本高速道路株式会社
種類	グリーンボンド	グリーンボンド	グリーンボンド	ソーシャルボンド
年限	10年	10年	10年	10年
発行額	40億円	20億円	32億円	500億円
発行日	2021年4月15日	2021年4月26日	2021年4月27日	2021年4月23日
資金用途	環境性能に優れた物流施設の取得	環境性能に優れた物流施設の取得	環境性能に優れたオフィスビルの取得	防災・減災に資する高速道路の新設・修繕
関連するSDGs				

※ ESG債は、国際資本市場協会が定める原則等に則って発行された債券であり、環境面・社会面において、持続可能な経済成長の実現に向け支援することを目的としております。

○ ESG債への投資額累計(新発債) (単位：億円)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。」を表明しました。

以上

